

はーと なび

社団法人 全国腎臓病協議会 〒170-0002 東京都豊島区巣鴨 1-20-9 巣鴨ファーストビル3階
TEL03-5395-2631 FAX03-5395-2831

自家用車有償運の運行主体「地縁団体」が追加に

NPO等に限られてきた福祉有償運送ならびに過疎地有償運送の登録が、今後は「地縁団体」にも広げられる見通しです。国交省は近日中に道路運送法施行規則を改正し、新たに地方自治法に基く市町村長の認可団体を運行主体として追加する予定です。

地縁団体とは、一定の区域に暮らす人々が地域的活動を行うために作る組織のことで、代表的なものに自治会や町内会などがあります。地縁団体はすでに平成3年の地方自治法改正で、一

定の要件に該当し、市長の認可があれば「法人格」を取得し、法人としての不動産登記が認められています。今回の道路運送法施行規則の改正は、この市長の認可した自治会等の地縁団体について、自家用有償運送の登録を行うことができるようにするものです。

地縁団体は地域のつながりをもとに共同活動を行う組織として、長い歴史を持っています。そこから、改正後、地縁団体には地域に根ざした移送活動を行うことが期待されています。

国交省22年度予算 地域交通関連は削減の傾向

国土交通省の来年度予算の概要が発表になりました。発表によれば、自動車交通行政関連の予算額は、交通事故被害者対策を除き多くの項目が昨年度に比べ低く抑えられ、通院にかかわる地域交通関連の項目も前年比一割程度の削減となっています（右参照）。

このほかにも、コミュニティバスや乗合タクシーの実証運行等に支援を行う「地域公共交通活性化・再生事業」の予算も昨年より抑えられる見通しです。地方のバス路線のなかには公的資金の注入がなければ維持が難しい路線も少なくなく、予算削減による透析患者の通院への影響が懸念されます。

～ 自動車交通局関係予算概要（部分）～

地方バス路線維持対策

運営が厳しい地方のバス路線について生活交通確保の観点から経費の補助を行う。

予算額6,810百万円（前年度7,551百万円）

公共交通移動円滑化事業

ノンステップバスや福祉タクシーの導入、共同配車センターの設立等の費用を一部補助。

予算額769百万円（前年度780百万円）

地域のニーズに応じたバス・タクシーに係るバリアフリー車両の開発

ユニバーサルデザインタクシーなど、高齢者や障害車が利用しやすい車両を国交省が中心になり開発する。

予算額49百万円（前年度52百万円）

各地のトピックス

佐賀「ふれあい」設立10周年 記念のつどいを開催（佐賀）

2月7日、創立10周年を迎えた佐賀「ふれあい」は佐賀市内のホテルで“記念のつどい”を開き、関係者とともに節目の年を祝いました。



↑挨拶する鹿倉理事長

当日は所属ボランティアや来賓に加え「ほほえみがさき」等の近隣県の送迎団体ら約40名が出席しました。盛会のうちに“記念のつどい”を終えた「ふれあい」では、想いを新たに送迎活動にのぞみたいとしています。



—“記念のつどい”歓談する出席者たち

事務局
より

通院介護支援事業 活動 状況報告書提出のお願い

全腎協通院送迎実施団体の皆様、いつも送迎活動お疲れ様です。

さて、全腎協事務局では年度末にむけて09年度の通院介護支援事業実績の集計を開始いたします。ついては、例年のお願いではございますが、お手元に未提出の活動状況報告書がございましたら、全腎協事務局までご提出下さいますようお願い申し上げます。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

大臣認定講習実施機関一覧（最新 版）について

国交省より最新の認定講習実施機関一覧表（1月22日現在）が発表になりました。同一覧を添付いたしますので、詳しくはそちらをご覧ください。



ニュース・ファイル

・身体障害者団体連合会母体のNPO 福祉有償運送登録（三重県四日市市）

四日市市身体障害者団体連合会が母体のNPO「障害者福祉チャレンジド・ネット」は、4月から福祉有償運送による移送活動を開始します。運転ボランティアは、すべて失語症や肢体不自由などの障害者が努めます。同NPOでは、障害者が他の障害者を送ることで、共助の広がりを目指しながら、同時に障害者雇用の確保にもつなげたい考えです。

・福祉車両の販売台数が減少傾向に 09年上半期2年ぶりに前年割れ

福祉車両の販売台数が減少していることが日本自動車工業会の調べで明らかになりました。背景には、景気低迷による個人ユーザーの買い控えがあるようです。同工業会の発表によると、主に介護施設が送迎車両として購入する車いす移送車の販売数は横ばい状態ですが、個人購入が主な昇降・回転シート車は09年に入り大きく販売数が落ち込みました。